

# 日本医師事務作業補助研究会 石川県支部 第7回・加賀地区会 開催報告

平成26年8月23日、「医師事務作業補助研究会 第7回・加賀地区会」を開催致しました。

当日は、加賀地区のみならず県外からも足をお運びいただき、総勢37名の方にご参加いただきました。加賀地区会は今回で7度目を迎え、実務者同士の交流の機会が増えてきたこともあり、『医師事務作業補助者間のチームワーク』をテーマに行ったグループワークは大いに盛り上がりました。

## グループワーク テーマ 『医師事務作業補助者間のチームワーク』

医師事務作業補助者が誕生し、7年目を迎えました。研究会の調査によると、石川県内の医師事務作業補助者は、この6年足らずで約7倍に増加しています。また、診療報酬においては、これまで配置人数のみによって評価が分かれていましたが、今年度は配置場所による評価（医師事務作業補助体制加算1）が新設されました。

当院でも医師事務作業補助体制加算1の届出を行い、実務者はそれぞれが担当する外来診療科での業務が主となりました。

各担当診療科でチーム医療の一員として専門性を高める一方で見えてきた問題点もあります。

- ・それぞれが離れた配置場所で業務を行うことにより、お互いがどのような業務をどれだけ行っているか把握できず、業務内容・量に差が生じる
- ・担当診療科により業務範囲が異なるため、業務の統一を図ることが難しく、個人のスキルにも差が出る
- ・実務者の増員・雇用形態の違いにより、これらの問題について全員で話しあう機会を設けられず、チームとしての目標を設定し、共有することが難しい
- ・実務者同士で目標・意識の共有ができていないため、個人のモチベーションに違いがある

など

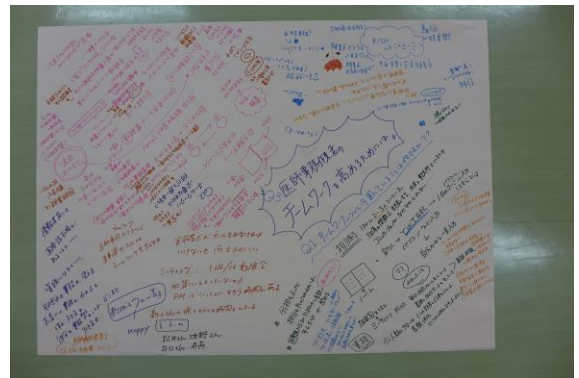
また、現場からは実務者に対し、全員が同じレベルで業務ができることを望む声が聞かれました。実務者による業務の質の差は、医師事務作業補助者間だけの問題ではなく、医師・看護師・多職種にとっても困惑する要因であり、リスクにもつながりかねない問題です。この状況を改善するには、個々の努力だけでは限界があり、医師事務作業補助者のチームとして解決する必要があると考えました。そこで、今回のテーマを『医師事務作業補助者間のチームワーク』にすることとなりました。

まず、これらの問題について、他の病院ではどのように感じているのか、どんな取り組みをされているのか伺いたいと思い、事前にアンケートを行いました。皆様からのご回答からは、情報共有の方法・頻度、業務分担について、モチベーションの違いなど、当院の現状と同じような悩みを抱えていらっしゃるのではないかと印象を受けました。そこで、今回の加賀地区会では『医師事務作業補助者間のチームワーク』について皆様とお話してみたいと考え、『ワールドカフェ』という方法でのグループワークを企画いたしました。



当日はより多くの方とお話できるようメンバーを入れ替えながら、25分のラウンドを3回行いました。各ラウンドにクエスチョンを設け、テーブルごとで話し合いを行いました。どのテーブルでも話が尽きず、休憩時間にもそれぞれの悩み、取り組みについて話しあう様子が伺えました。アンケートからも、他院での勉強会やミーティングについての取り組みを参考に各病院で工夫を取り入れることができないか、コミュニケーションの大切さを再認識した、など前向きな声が多く聞かれました。

また、当日は各病院のマニュアルをご持参いただき、休憩時間などを利用し閲覧できる場を設けました。こちらもそれぞれの病院での工夫が随所に見られ、早速自分の医療機関でも取り入れることができないか、などと話し合う様子がみられました。



今回の企画にあたり、チームワークについて調べたことがあります。チームとは「**同じ目標に向かって集まった個人の集団**」を意味します。目標があってこそチームと言えます。そして、チームワークには、コミュニケーションと情報・意識の共有が重要です。医師事務作業補助者をひとつのチームとして考えた時、その目標のひとつとして「**医師の負担軽減**」が挙げられるのではないのでしょうか。個人の業務・責任で果たせないことも、チームの理解・協力によって達成できることもあります。つまり、チームとして力を発揮することで、個人としても成長できるのではないかと考えられます。

個人的な感想にはなりますが、今回の加賀地区会を通し、悩みを共有し、各病院での取り組みを聞いて刺激を受け、加賀地区としてもひとつのチームであるように感じました。もちろん各病院により違いはありますが、同じ地区の仲間として、目標を持ち、ともに日々精進していければと思います。

最後に、開催にあたりましてご尽力いただきました関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

芳珠記念病院 医療サービス課  
渡辺 裕子

